

---

AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル

## 訂正資料

Ver.12.8 以降対応版

## ■はじめに

このマニュアルは、以下に示す AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアルからの変更内容を記載しています。

マニュアル名	マニュアル番号	発行
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションガイド Vol.1 (Ver.12.8 対応)	AX86S-S001-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションガイド Vol.2 (Ver.12.8 対応)	AX86S-S002-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションガイド Vol.3 (Ver.12.8 対応)	AX86S-S003-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.1 (Ver.12.8 対応)	AX86S-S004-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.2 (Ver.12.8 対応)	AX86S-S005-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.3 (Ver.12.8 対応)	AX86S-S006-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル 運用コマンドレファレンス Vol.1 (Ver.12.8 対応)	AX86S-S007-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル 運用コマンドレファレンス Vol.2 (Ver.12.8 対応)	AX86S-S008-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル 運用コマンドレファレンス Vol.3 (Ver.12.8 対応)	AX86S-S009-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル メッセージ・ログレファレンス (Ver.12.8 対応)	AX86S-S010-60	2018年3月
AX8600S・AX8300S ソフトウェアマニュアル MIB レファレンス (Ver.12.8 対応)	AX86S-S011-60	2018年3月

## ■商標一覧

Cisco は、米国 Cisco Systems, Inc. の米国および他の国々における登録商標です。

Ethernet は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

IPX は、Novell, Inc. の商標です。

Python(R) は、Python Software Foundation の登録商標です。

RSA および RC4 は、米国およびその他の国における米国 EMC Corporation の登録商標です。

sFlow は、米国およびその他の国における米国 InMon Corp. の登録商標です。

ssh は、SSH Communications Security, Inc. の登録商標です。

UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。

イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

そのほかの記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

## ■マニュアルはよく読み、保管してください。

製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

## ■ご注意

このマニュアルの内容については、改良のため、予告なく変更する場合があります。

■ 発行

2018年 6月 (第2版)

■ 著作権

All Rights Reserved, Copyright(C),2014, 2018, ALAXALA Networks Corp.

# 変更内容

## ■第2版の変更内容

表 変更内容

対象マニュアル名	追加・変更内容
コンフィグレーションガイド Vol.1	2 装置構成 2.2.1 AX8600S ハードウェア 3 収容条件 3.1.4 PSU と NIF の搭載 3.2.1 テーブルエントリ数 10 時刻の設定と NTP/SNTP 10.1.2 時刻の設定と NTP/SNTP に関する注意事項
コンフィグレーションガイド Vol.2	18 ポートシェーパ 18.1.4 キュー数指定 20 装置内キュー 20.1.1 概要
運用コマンドレファレンス Vol.1	7 SSH ssh sftp scp
MIB レファレンス	3 プライベート MIB 3.17.10 axPsuBoard

なお、単なる誤字・脱字などはお断りなく訂正しました。

## 目次

---

第 1 編	コンフィグレーションガイド Vol.1	6
第 2 編	コンフィグレーションガイド Vol.2	13
第 3 編	コンフィグレーションガイド Vol.3	17
第 4 編	コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.1	19
第 5 編	コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.2	20
第 6 編	コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.3	21
第 7 編	運用コマンドレファレンス Vol.1	22
第 8 編	運用コマンドレファレンス Vol.2	26
第 9 編	運用コマンドレファレンス Vol.3	27
第 10 編	メッセージ・ログレファレンス	28
第 11 編	MIB レファレンス	29

## 2 装置構成

## 2.2 装置の構成要素

### 2.2.1 AX8600S ハードウェア

#### 変更

表 2-6 PSU 機器一覧 [Ver.12.8.B 以降]

#### 変更前

表 2-6 PSU 機器一覧

略称	FE 数	概略仕様
PSU-11	1	パケットスイッチングプロセッサ 11
PSU-12	1	パケットスイッチングプロセッサ 12
PSU-22	2	パケットスイッチングプロセッサ 22

#### 変更後

表 2-6 PSU 機器一覧

略称	FE 数	概略仕様
PSU-11	1	パケットスイッチングプロセッサ 11
PSU-12	1	パケットスイッチングプロセッサ 12
PSU-21	2	パケットスイッチングプロセッサ 21
PSU-22	2	パケットスイッチングプロセッサ 22

## 3 収容条件



## 3.1 搭載条件

### 3.1.4 PSU と NIF の搭載

#### 変更

表 3-5 PSU と NIF の組み合わせによる NIF の搭載条件の有無 (AX8600S の場合) [Ver.12.8.B 以降]

#### 変更前

表 3-5 PSU と NIF の組み合わせによる NIF の搭載条件の有無 (AX8600S の場合)

NIF 種別	PSU 種別		
	PSU-11	PSU-12	PSU-22
NL1G-12T	○	○	○
NL1G-12S	○	○	○
NL1GA-12S	△*	△*	○
NLXG-6RS	○	○	○
NLXGA-12RS	△*	△*	○
NLXLG-4Q	△*	△*	○
NMCG-1C	○	○	○

(凡例) ○ : 条件なし △ : 条件あり

#### 変更後

表 3-5 PSU と NIF の組み合わせによる NIF の搭載条件の有無 (AX8600S の場合)

NIF 種別	PSU 種別			
	PSU-11	PSU-12	PSU-21	PSU-22
NL1G-12T	○	○	○	○
NL1G-12S	○	○	○	○
NL1GA-12S	△*	△*	○	○
NLXG-6RS	○	○	○	○
NLXGA-12RS	△*	△*	○	○
NLXLG-4Q	△*	△*	○	○
NMCG-1C	○	○	○	○

(凡例) ○ : 条件なし △ : 条件あり

## 3.2 収容条件

### 3.2.1 テーブルエントリ数

#### 変更

表 3-8 ハードウェアプロファイルの種類 (AX8600S の場合) [Ver.12.8.B 以降]

#### 変更前

表 3-8 ハードウェアプロファイルの種類 (AX8600S の場合)

対応モデル	対応 PSU	ハードウェアプロファイル
AX8608S	PSU-11	switch-1
AX8616S	PSU-12	switch-1
AX8632S	PSU-22	switch-2 switch-2-qinq

#### 変更後

表 3-8 ハードウェアプロファイルの種類 (AX8600S の場合)

対応モデル	対応 PSU	ハードウェアプロファイル
AX8608S	PSU-11	switch-1
AX8616S	PSU-21	
AX8632S	PSU-12 PSU-22	switch-1 switch-2 switch-2-qinq

## 10 時刻の設定と NTP/SNTP

## 10.1 解説

---

### 10.1.2 時刻の設定と NTP/SNTP に関する注意事項

追加

[Ver.12.8.B 以降]

---

- NTP モード 6 およびモード 7 のパケットは廃棄します。
- NTP peer は、同一の接続先 IP アドレスに対し 1 つのみ接続できます。
- NTP peer コンフィグレーションを行っている端末とのみ peer 接続を行います。

## 18 ポートシェーパ

## 18.1 解説

---

### 18.1.4 キュー数指定

#### 変更

表 18-6 1 キュー当たりのキュー長 (PSU-22 の場合) [Ver.12.8.B 以降]

---

#### 変更前

表 18-6 1 キュー当たりのキュー長 (PSU-22 の場合)

#### 変更後

表 18-6 1 キュー当たりのキュー長 (PSU-21 または PSU-22 の場合)

## 20 装置内キュー

## 20.1 解説

---

### 20.1.1 概要

#### 変更

[Ver.12.8.B以降]

図 20-3 AX8608S の PSU-22 で BCU-CPU を経由する場合

図 20-4 AX8608S の PSU-22 で BCU-CPU を経由しない場合

図 20-7 AX8616S および AX8632S の PSU-22 で BCU-CPU を経由する場合

図 20-8 AX8616S および AX8632S の PSU-22 で BCU-CPU を経由しない場合

図 20-11 NLXLG-4Q 使用時に AX8616S および AX8632S の PSU-22 で BCU-CPU を経由しない場合

図 20-13 PE-NIF 使用時に AX8616S および AX8632S の PSU-22 で BCU-CPU を経由しない場合

---

上記の「PSU-22」の記載について、「PSU-21 または PSU-22」に読み替えてください。



## 22 BGP4/BGP4+拡張機能

## 22.1 解説

---

### 22.1.11 ノンストップルーティング

追加

#### (2) ノンストップルーティング使用時の注意事項

---

#### (2) ノンストップルーティング使用時の注意事項

- ・ノンストップルーティングを使用する場合、コンフィグレーションコマンド `neighbor softreconfiguration inbound` パラメータを設定して、学習経路フィルタで抑止した経路を無効経路として保持することを推奨します。この設定がないと、系切替後に運用コマンド `clear ip bgp` または `clearipv6 bgp` による経路の再学習が必要になります。
- ・マネジメントポートに設定したアドレスを使用して確立した BGP4 ピアまたは BGP4+ピアにノンストップルーティングを設定すると、運用を継続できないことがあります。ノンストップルーティングを設定した場合は、該当ピアのノンストップルーティングの設定を削除することで復旧します。
- ・スパニングツリーを設定している VLAN インタフェースを使用して確立する BGP4 ピアまたは BGP4+ピアにノンストップルーティングを設定しないでください。系切替時に該当ピアを維持できない場合や運用コマンド `redundancy force-switchover` で系切替できない場合があります。

## 第4編 コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.1

追加および変更はありません。

第5編 コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.2

追加および変更はありません。

第6編 コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.3

追加および変更はありません。

# 7 SSH

## ssh

---

### 変更

[パラメータ] [Ver.12.8.B 以降]

---

### 変更前

[パラメータ]

<user>@

認証時のユーザ名を指定します。-l <user>パラメータと両方指定した場合は、本パラメータの指定値が優先されます。

### 変更後

[パラメータ]

<user>@

認証時のユーザ名を指定します。指定できる文字は英数字および特殊文字です。詳細は「表 1-11 文字コード一覧」を参照してください。-l <user>パラメータと両方指定した場合は、本パラメータの指定値が優先されます。

### 追加

[注意事項] [Ver.12.8.B 以降]

---

[注意事項]

4. -l <user>パラメータで指定できないユーザ名を指定する場合は、<user>@パラメータを使用してください。

## sftp

---

### 変更

[パラメータ] [Ver.12.8.B 以降]

---

### 変更前

[パラメータ]

<user>@

認証時のユーザ名を指定します。-l<user>パラメータと両方指定した場合は、本パラメータの指定値が優先されます。

### 変更後

[パラメータ]

<user>@

認証時のユーザ名を指定します。指定できる文字は英数字および特殊文字です。詳細は「表 1-11 文字コード一覧」を参照してください。-l<user>パラメータと両方指定した場合は、本パラメータの指定値が優先されます。

### 追加

[注意事項] [Ver.12.8.B 以降]

---

[注意事項]

4. -l<user>パラメータで指定できないユーザ名を指定する場合は、<user>@パラメータを使用してください。



## scp

---

### 変更

[パラメータ] [Ver.12.8.B 以降]

---

#### 変更前

[パラメータ]

<user>@

認証時のユーザ名を指定します。-l <user>パラメータと両方指定した場合は、本パラメータの指定値が優先されます。

#### 変更後

[パラメータ]

<user>@

認証時のユーザ名を指定します。指定できる文字は英数字および特殊文字です。詳細は「表 1-11 文字コード一覧」を参照してください。-l <user>パラメータと両方指定した場合は、本パラメータの指定値が優先されます。

### 追加

[注意事項] [Ver.12.8.B 以降]

---

[注意事項]

4. -l <user>パラメータで指定できないユーザ名を指定する場合は、<user>@パラメータを使用してください。

追加および変更はありません。

追加および変更はありません。

第10編 メッセージ・ログレファレンス

追加および変更はありません。

## 3 プライベート MIB

## 3.17 axDevice グループ

### 3.17.10 axPsuBoard

変更

表 3-65 axPsuBoardType 値一覧 [Ver.12.8.B 以降]

変更前

表 3-65 axPsuBoardType 値一覧

PSU 略称	axPsuBoardName 値	axPsuBoardType 値	
		16 進	10 進
PSU-11	AX-F8600-611	0x00000005	5
PSU-12	AX-F8600-612	0x00000007	7
PSU-22	AX-F8600-622	0x00000008	8
PSU-C1	AX-F8300-6C1	0x0000000d	13
PSU-C2	AX-F8300-6C2	0x0000000e	14
PSU-E1A	AX-F8300-6E1A	0x0000000b	11
PSU-E2A	AX-F8300-6E2A	0x0000000c	12
PSU-E1	AX-F8300-6E1	0x00000009	9
PSU-E2	AX-F8300-6E2	0x0000000a	10

変更後

表 3-65 axPsuBoardType 値一覧

PSU 略称	axPsuBoardName 値	axPsuBoardType 値	
		16 進	10 進
PSU-11	AX-F8600-611	0x00000005	5
PSU-12	AX-F8600-612	0x00000007	7
PSU-21	AX-F8600-621	0x00000006	6
PSU-22	AX-F8600-622	0x00000008	8
PSU-C1	AX-F8300-6C1	0x0000000d	13
PSU-C2	AX-F8300-6C2	0x0000000e	14
PSU-E1A	AX-F8300-6E1A	0x0000000b	11
PSU-E2A	AX-F8300-6E2A	0x0000000c	12
PSU-E1	AX-F8300-6E1	0x00000009	9
PSU-E2	AX-F8300-6E2	0x0000000a	10